



商品やビジネスアイデアコン 富岳館高が最優秀賞

商品やビジネスのアイデアを競う「高校生ものづくり・ことづくりプランコンテスト」の表彰式が五日、浜松市中区のアクトシティ浜松であり、富士宮市の富岳館高校の「被災地から世界へつながる究極のエコ資材」が最

優秀賞に輝いた。写真。

袋井市の静岡理工科大と浜松市が主催し、全国の十九校から計八十件の応募があった。この日は、書類審査を通過した五つのグループが壇上で発表した。富岳館は、植物成長調節物質と炭化ペーパーラジを組み合わせた「AOHチップ」という土壌改良用の資

材を開発。芝の成長を促すことができ、土に帰るので環境にも優しいという。生徒たちは東北の被災地での緑化工事に活用し、復興に貢献する計画をアピールした。

代表の二年生深沢志統さん(も)は「昨年は優秀賞止まりで、雪辱を果たそうと一年間頑張ってきた。協力してくれた多くの人たちに感謝したい」と話した。(西田直晃)